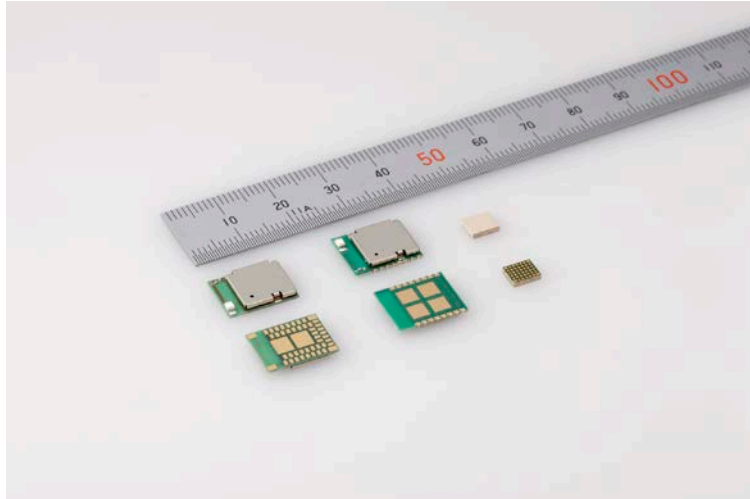


News Release

2014年8月26日

太陽誘電: Bluetooth® Smart モジュール 3 アイテムをラインアップ

—アンテナ内蔵で設計容易、ヘルスケア機器などに—



太陽誘電株式会社(代表取締役社長:綿貫 英治、本社:東京都台東区)は、Bluetooth®(※1) Smart(※2)モジュールを開発し、量産を開始しました。

この商品は、ヘルスケア/スポーツ&フィットネス機器、ウェアラブルコンピュータ、ホーム&エンターテインメント機器、モバイル/PC アクセサリー機器など小型・薄型機器に最適な商品で、無線通信規格の一種である Bluetooth® 4.0 low energy (Bluetooth® Smart)に対応した無線通信モジュールになります。

当社では、Bluetooth®モジュールを 1999 年に商品化して以来、2001 年には世界で初めて Bluetooth® v1.1 に対応したフルモジュールの認証を取得するなど、常にトップレベルの Bluetooth® モジュールを提供してまいりました。Bluetooth® Smart 向けには、電極を底面に集中させた「EYSFCNZXX」(12.9x9.6x2.0mm)を 2014 年 1 月より量産しております。今回、さらに側面に電極を形成した「EYSFFNZXZ」(12.9x10.5x2.0mm)に加え、当社独自の銅コアを有する部品内蔵配線板(注 1)「EOMIN™」(イオミン、※3 注 2)を用い、世界トップクラスの小型化を実現した「EVSFLNZXX」(5.3x4.3x1.2mm)の 2 アイテムのサンプル対応を開始し、2014 年中に順次量産を開始します。

これらの商品は、日本国内にて月産 30 万個体制で量産します。当社サンプル価格は、各アイテムともに 2,000 円です。

Bluetooth®の規格のひとつである Bluetooth® 4.0 low energy (Bluetooth® Smart)は、非常に省電力な通信規格です。そのため、従来では通信機能が搭載されていなかったヘルスマーターや血圧計などのヘルスケア用品をはじめ、活動量計などのスポーツ&フィットネス機器など、さまざまな機器へ急速に採用が進んでいます。しかし、無線機能の搭載には、高周波回路の設計技術や各国の電波法への対応など、開発にかかるコストが大きいことが課題となっていました。

そこで太陽誘電ではこのたび、開発期間の短縮や回路設計ニーズなどに応えるため、アンテナやフラッシュメモリを内蔵し、電極を底面に集中させた「EYSFCNZXX」に加え側面に電極を形成した「EYSFFNZXZ」を商品化。さらにより小型化の要望に応えるため、部品内蔵配線板「EOMIN™」を利用し、世界トップクラスの小型化を実現した「EVSFLNZXX」も加えて、お客様のさまざまなニーズに応えます。

今後も市場からのニーズに応え、小型・低背化などさらなるラインアップ拡充や Bluetooth® v4.1 への対応を進めてまいります。

※1 Bluetooth®ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG,Inc.が所有しており、ライセンスに基づき太陽誘電株式会社が使用しています。

※2 「Bluetooth® Smart」は Bluetooth SIG,Inc. によって規定された規格です。

※3 「EOMIN」は、日本およびその他の国における太陽誘電株式会社の登録商標または商標です。

■ 用途

ヘルスケア/スポーツ&フィットネス機器、ウェアラブルコンピュータ、ホーム&エンターテインメント機器、モバイル/PC アクセサリー機器など小型・薄型機器向け無線通信モジュール。

今回商品化した Bluetooth® Smart モジュールの主な特性は以下の通りです。

品番	Feature	Function	Module Type	I/F
EYSFCNZXX	Bluetooth 4.0 w/ CPU w/ Antenna	Bluetooth® Ver4.0 Smart	BLE Slave SMD	UART SPI I²C and 8/9/10bit ADC
EYSFFNZXZ				
EVSFLNZXX	Bluetooth 4.0 w/ CPU			

■ 用語解説

(注 1) 部品内蔵配線板

電子部品を基板の内部にも搭載できる配線板のこと。従来は配線板の表面に部品を実装していたが、部品を配線板に内蔵することで、3次元的に回路を構成しモジュールの小型化を実現できる。

(注 2) EOMIN™ (Embedded Organic Module Involved Nanotechnology: イオミン)

太陽誘電独自の銅コアを有する部品内蔵配線板。銅コアを採用することで、従来の部品内蔵配線板の特長に加え以下の特長を併せ持つ。

EOMIN™の特長

- ・ノイズ耐性: 銅コアによるシールド効果で、ノイズへの耐性を向上
- ・放熱性: 高い熱伝導率を持つ銅コアが、ICチップなどから発生する熱を効果的に放熱
- ・剛性: 銅コアを内蔵する構造でモジュールとしての剛性を強化
- ・高信頼性: 銅メッキで内蔵部品と接合